食品衛生検査指針 理化学編 2015 収載項目

- I. 通則、検体とサンプリング
- Ⅱ. 試験法

第1章 食品成分

- 1. 水分
- 2. タンパク質
- 3. 脂質
- 4. 炭水化物
- 5. 灰分
- 6. ビタミン
- 7. 無機質
- 8. 食物繊維(水溶性・不溶性)
- 9. その他の食品成分 第2章 水分活性
- 1. 公定法
- 2. その他の試験法

第3章 pH

pH測定法

アレルギー物質 第4章

公定法

特定原材料(卵、乳、小麦、そば、落花 2.シアン(青酸) 化合物

- 生、えび、かに)の検査方法 その他の試験法
- イムノクロマトグラフ法

第5章 遺伝子組換え体

- I. 安全性審査済の組換えDNA技術応用食 品の検査方法
- A 公定法
- 1. 検体採取法
- 2. 安全性審査済の組換えDNA技術応用食品
- B その他の試験法
- Ⅱ. 安全性未審査の組換えDNA技術応用食 品の検査方法
- A 公定法
- 1. 検体採取方法
- 2. 個別検査方法

第6章 食品中の汚染物質および変質物

分析法の性能と妥当性確認

- 分析法の妥当性確認に関する用語の定義 分析法の妥当性を確認するためのガイドラ
- 1. 清涼飲料水中の鉛・カドミウム・ヒ素・ スズ
- 2. 米(玄米および精米)中のカドミウム
- 3. 寒天中のホウ素
- 4. 魚介類中の総水銀およびメチル水銀
- 5. マイコトキシン
- 6. ミネラルウォーター中の各種有害物質
- 7. メラミン
- 8. ポリ塩化ビフェニル (PCB)
- 9. 有機スズ化合物
- 10. 多環芳香族炭化水素(PAHs): ベンゾ

- (a) ピレン、ベンゾ (a) アントラセン、ベン 4. ゲルマニウム ゾ (b)フルオランテン、クリセン
- 11. メタノール
- 12. ポリ臭素化ビフェニルエーテル
- 13. ダイオキシン類
- 14. 酸化油
- 15. 不揮発性腐敗アミン
- 16. アクリルアミド
- 17. フェオホルバイドaとその関連化合物

第7章 自然毒

- A 動物毒
- 1. フグ毒
- 2. 記憶喪失性貝毒 (ドウモイ酸)
- 3. 麻痺性貝毒(公定法)
- 4. 下痢性貝毒
- 5. シガテラ毒
- 6. その他の魚貝毒
- B 植物毒
- 1. きのこ毒
- 3. その他の植物毒

第8章 放射能

- 放射性セシウム試験法
- 1. 確定法
- 2. スクリーニング法
- B 放射能測定法
- 放射性ヨウ素測定法

第9章 放射線照射食品

- 1. 熱ルミネッセンス (TL) 試験法
- 2. アルキルシクロブタノン法
- 3. 電子スピン共鳴(ESR)法
 - 第10章 異物
- 1. 異物の分離捕集法
- 2. 異物の鑑別同定法
- 3. カビおよび微生物に起因する異物検査

第11章 器具・容器包装

- 材質鑑別法
- 1. 合成樹脂の鑑別法
- ゴムの鑑別法 2
- В 溶出試験における試験溶液の調製法
- С 総量試験法
- 1. 過マンガン酸カリウム消費量
- 2. 蒸発残留物
- 3. n-ヘキサン抽出物
- 4. キシレン可溶物
- 金属試験法
- 添加剤等試験法
- 1. アミン類(トリエチルアミンおよびトリ
- ブチルアミンに限る)
- 2. アンチモン
- 3. クレゾールリン酸エステル

- 5. ジブチルスズ化合物 6. フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
- 7. 2-メルプトイミダゾリン
- 8. 酸化防止剤等
- 9. 着色料 (酸性タール色素)
- 10. 蛍光物質
- モノマー試験法
- 1. アクリロニトリル
- 1. アファロニー フル 2. エピクロルヒドリン 3. 塩化ビニリデン 4. 塩化ビニル

- 5. カプロラクタム
- 6. 揮発性物質 7. 総乳酸
- 8. ビスフェノールA
- 9. フェノール
- 10. ホルムアルデヒド
- 11. メタクリル酸メチル
- 12. D-乳酸
- G 汚染物質試験法
- 1. PCB H 強度等試験法

第12章 おもちゃ

- おもちゃまたはその原材料の規格
- おもちゃの製造基準
- 1. 重金属
- 2. ヒ素(おもちゃの塗膜を除く)
- 3. カドミウム(ポリ塩化ビニルを主体とす る部分)
- 4. カドミウム、鉛およびヒ素(おもたの塗
- 膜) 5. 鉛(金属製アクセサリー玩具)
- 6. 過マンガン酸カリウム消費量
- 7. 蒸発残留物 フタル酸エステル類
- 9. 着色料

第13章

- 洗浄剤の成分規格
- 洗浄剤の使用基準
- 1. ヒ素
- 2 重金属
- 3. メタノール
- 4. 液性
- 5. 鉛

第14章 実験室廃棄物の取扱い

- 1. 法厳守と自主管理
- 2. 排出抑制に関する代表的な法規制 3. 安全管理に関する代表的な法律
- 4. 化学物質管理全般にかかわる仕組み・制
- 度など 5. 実験室から発生する廃棄物の取扱い
- 6. おわりに